

平成24年度第2回富田林市入札等監視委員会（会議の概要）

1. 開催日時 平成24年8月21日（火）午前9時30分～
2. 開催場所 富田林市役所 2階 201会議室
3. 議 題

【事務局より前回の指摘事項に対する報告】

第1回委員会で指摘のあった希望型競争入札制度について、対象となる案件は現在電子入札による条件付一般競争入札として実施しており、制度として必要であるのかとの指摘であったが、電子入札システムが何らかの事情で一定期間使用できなくなった場合に備えて、存続させておくべきとの結論になった。

- (1) 入札及び契約手続きの運用状況等について（平成24年4月～6月）

- ① 工事の発注状況について（報告）

- (2) 発注工事（抽出事案）に対する説明及び審議（平成24年4月～6月の3ヶ月分）

- ① 「市営錦織住宅室内改修工事」

- ② 「市営若松団地第4住宅室内改修工事」

- ③ 「富田林市立第三中学校校舎耐震補強・屋内運動場改修工事」

- ④ 「平成24年度道路舗装復旧工事単価」

- ⑤ 「平成24年度路面標示設置工事（単価契約）」

【質問・意見等】

委 員：案件①②について、金額的に入居者から預かっている敷金で回収できるのか。

市の持ち出しがかなり発生しているのではないか。

担当課：敷金は家賃の3か月分を預かっているが、その目的は家賃の滞納等に対応す

るためのもの。市としては必要最小限の整備をして入居していただいている。

委 員：敷金は全額返還されているということか。

担当課：はい。

委 員：金額的に見て談合はないと思うが、落札率が高くなっているのは何か原因があるのか。

担当課：推測だが、額的に業者から見ると魅力が無いのではないか。

委 員：③の耐震補強工事について、以前から同じ質問をしているが、落札率が高いのは何か原因があるのか。工期が短いとか。

事務局：今回6件の発注があり、それを比較するとRC造の建物の補強の箇所数が多いほど高い落札率になっている。彼方幼稚園は補強箇所数は多いがS造なの

で他とは比較は難しい。RC造建物への鉄骨ブレース補強は、既存のコンクリートのはつり、アンカー、型枠、コンクリート打設と工種が多く、手間が非常にかかるので、補強箇所数の多いものが落札率が高くなってしまわないかと思われる。

委員：④と⑤だが、金額的にどうして随意契約になっているのか。

事務局：⑤について、22件の単価契約をまとめて行ったもので複数単価契約ということで随意契約とした。

委員：落札した業者の落札率はかなり低いが、この落札率で質的には問題ないのか。

担当課：今回落札した業者は対応も早く、良い業者ではないかと思っている。

委員：同じ質問になるが、④はなぜ随意契約になっているのか。

担当課：④についても複数単価契約ということで随意契約としている。

委員：資料が無いが、④も複数の単価があるということか。何件くらいあるのか。

担当課：これは水道の突発工事があった後の舗装の本復旧の工事。府道、市道、など舗装構成が違うのでその工種ごとの単価契約。

委員：色々と想定はしているとは思いますが、実際の発注とは違いが出るということか。

担当課：あくまでも単価契約なので実際に施工した数量に応じてということ。

委員：④⑤共だが、低い金額で入れている業者もいれば高い金額で入れている業者もいる。高い金額で入れている業者はこの案件を取りに来ているとは考えにくい。入札を執行する側としてどのように考えているのか。

委員：昨年も路面標示設置工事、道路反射鏡設置工事の落札率が低く、設計が高いのではないかと指摘しているが、今回落札率が少し上がっているがまだまだ低いと思う。

担当者：市が設計する中で経費の部分があるが、その部分は会社の企業努力で少なくすることができる。例えば舗装の機械を自社で持っている業者はその部分の経費が少なくて済む。それが入札額に影響していると思われる。

委員：昨年も今年もこれだけ落札率が低いと違和感を覚える。

4. その他

(1) 談合情報について（報告）

事務局：《談合情報について報告》

委員：事情聴取記録の中でコンソーシアムという言葉が多くあるがどういう事か。

事務局：仕様書の中に当該コンソーシアムに参加していることとの記載があり、事情聴取をした業者の多くがその事について意見を言ったため。

委員：日頃からコンソーシアムでの活動をしている中で何かがあったのではないかと想像できるが、事情聴取ではそういうことはないとの結果なのか。

事務局：はい。

委員：調査には限界があると思うが、メールの送り主やメールアドレスは調査したのか。

事務局：調査はできていない。メールについては誰でも使えるフリーメールであると思われる。

委員：入札結果を見ると失格者がいるが、何か原因はあるのか。

事務局：仕様書にあるコンソーシアムに加入していなかったため。

委員：当委員会は調査する権限はないので、こういうことがあったという事は頭に入れておく。

(2) 次回の開催日時について

(3) 議事録の署名委員と抽出委員の指名について

4. 出席者

委員 3名、工事関係課 9名、事務局 4名